

全国高総文祭参加報告書

将棋部門

将棋専門部代表理事 川村 昌広（花巻北高等学校）

1 大会期日

- 令和7年7月29日（火）～30日（水）

2 開催場所

- スポーツセンターまんのう、満濃中学校（香川県まんのう町）

3 参加生徒

- 男子団体戦 岩手高校（中塚祐樹、梅内悠登、鎌田睦生）
- 女子団体戦 盛岡第一高校（佐藤ひなた、小原さくら、遠藤優季）
- 男子個人戦 吉田寛太（岩手高校）、尾崎美彦（盛岡第一高校）
- 女子個人戦 畠山史子（一関第一高校）、中谷天音（南昌みらい高校）

4 大会日程

- 29日（火） 予選リーグ（スイス式4回戦）
決勝トーナメント1, 2回戦
- 30日（水） 決勝トーナメント3回戦以降

5 大会成績

- 男子団体 第2位
- 女子団体 予選敗退
- 男子個人 吉田：予選敗退 尾崎：予選敗退
- 女子個人 畠山：予選敗退 中谷：予選敗退

6 その他（全体についての感想等）

団体戦・個人戦ともに予選通過が期待されたものの、男子団体戦のみの予選通過となり、全国大会の壁の厚さを感じました。

男子団体戦は、予選を1位で通過し、決勝トーナメントはどれも接戦で準優勝に輝きました。個人戦・団体戦いずれも2026秋田総文ではさらに強くなった選手たちを見ることができると確信できる対局でした。

大会の様子

準優勝（文化庁長官賞）に輝いた岩手高校

最後の高総文祭出場となる3年生
(左：佐藤(手前)と遠藤(奥)、右：畠山)